

日赤おおいだ

No.

42

2019.5

平成30年5月12日 赤十字体験パーク「わたしはナース」(トキハわさだタウン)

5月は赤十字運動月間です



赤十字体験パーク
『出動!こども救護班』



レッドライトアッププロジェクト
(大分城址公園)



赤十字体験パーク
『歯科衛生士さんとクイズで学ぼう!』



ハートちゃん

人間を救うのは、人間だ。Our world. Your move.

日本赤十字社は、“救うことを、つづける”をモットーに
新しい時代も、さまざまな事業を展開していきます

 **日本赤十字社** 大分県支部
Japanese Red Cross Society

県民の皆さまへ

日本赤十字社大分県支部 支部長 広瀬 勝 貞



昨年は、県内で大規模な災害はなかったものの、豪雨や地震により日本各地の多くの方々が被災されました。日赤大分県支部は、豪雨災害で被災した広島県安芸郡坂町に医療救護班を派遣し、日赤岡山県支部の災害対策本部へ職員を派遣する等の支援を行いました。

災害への関心が高まる今だからこそ、赤十字の「いのちと健康を守る」ための事業を必要とする地域や人々の声に応え続けてまいります。災害時のみだけでなく、平時における赤十字事業へもご理解をいただき、引き続き、活動資金へのご協力をはじめとする皆様からのあたたかいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

日赤大分県支部って？

日赤大分県支部は、赤十字病院でもなく血液センターでもない赤十字の施設です。災害時はもちろん、平時においても職員12名で、様々な事業を行っています。

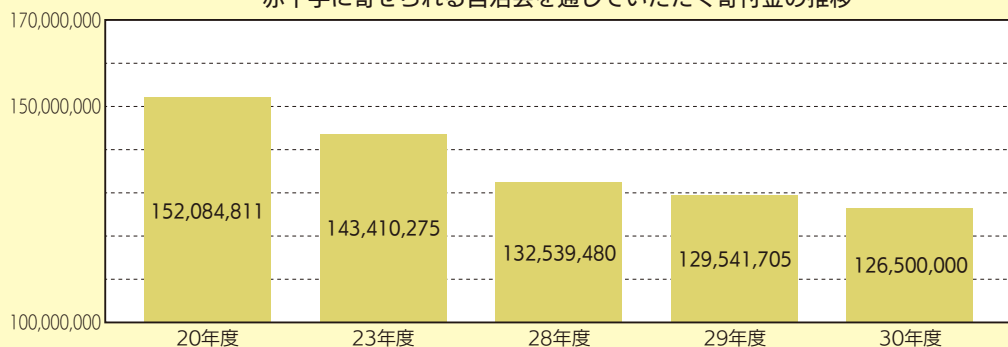
ただし、災害が起きた時に被災地へ向かう医療救護班は、赤十字病院と血液センターの職員も班要員になり、赤十字職員一丸となって被災者支援を行います。



1年に1度、一世帯当たり500円を目安としたご支援をお願いしています。

毎年2,000円以上を拠出して、名簿登録に許可して下さる方には、『赤十字会員』として登録させていただきます。（日赤大分県支部より意思確認のはがきを送付します。）

赤十字に寄せられる自治会を通していただく寄付金の推移



※平成30年度は、平成31年1月末時点での見込額

10年前と比べると自治会を通していただく寄付が約2,500万円少なくなっています。



自治会を通していただく寄付の他に法人や個人からの高額寄付（20万円以上）などがあります。

～ あなたの想いを赤十字に ～

- お誕生日や長寿のお祝いに
- 香典のご寄付
- 相続財産のご寄付
- 遺言によるご寄付（遺贈）

様々なシチュエーションでのご寄付が増えております。

赤十字では、弁護士や税理士などの専門機関と協定を結びいかなるご相談もお受けできますのでお気軽にお問い合わせください。

※日赤へのご寄付には、税制上の優遇措置がございます。

日本赤十字社への寄付に対する表彰制度（個人）

	種 類	表彰基準額
日本赤十字社から	特別社員	2万円以上
	支部長表彰状・感謝状	10万円以上20万円未満
	銀色有功章	20万円以上
	金色有功章	50万円以上
	日本赤十字社社長感謝状	金色有功章受章後更に50万円以上
国から	厚生労働大臣	一時に100万円以上500万円未満
	紺綬褒章	一時に500万円以上

税制上の優遇措置（個人）

区 分	措置の内容	適用期間
所得税の控除	寄付金の金額（ただし、上限は寄付者の年間所得総額の40％）から2千円を差し引いた額が、寄付者の年間所得総額から控除されます。	通 年
相続税の非課税	寄付した相続財産の価格は、相続人が納めるべき相続税の課税価格に参入されません。	通 年

皆様から寄せられる赤十字への寄付金は、災害時以外にも、様々な事業に使われています

災害救護活動 『防災・減災』を広めるとともに被災者に寄り添う支援を行うために

今後起こりうる災害に備えて『防災・減災』の意識向上のため、各地で防災セミナーを開催します。
発災した際には、医療救護班を派遣し被災者のストレスを軽減するのはもちろん、日頃より様々な公私機関の訓練に参加し、体制強化に取り組みます。また、救援物資を整備し、被災地へお届けするとともに、義援金の受付を行います。



医師・看護師らによる巡回診療
(平成30年7月豪雨/広島県安芸郡坂町)



各地で防災セミナーを実施
(災害図上訓練)



定期的に職員を対象とした
救護訓練を実施



義援金の受付

市町村での赤十字事業

県内で円滑に赤十字事業を行うために

日赤大分県支部は、大分市千代町にしかありませんが、県内全域で赤十字事業を行うために各市町村に赤十字窓口を設けています。主に①自治会などを通して寄付金の募集、②災害時に備えて赤十字の救援物資や炊き出し釜などを整備、③地域住民を対象に防災セミナーを開催等、様々な赤十字の事業を支えて下さっています。



防災ボランティアセミナー
(中津市地区)



可動式炊き出し釜を整備
(姫島村分区分)

国際活動

世界の紛争や災害で
苦しんでいる人のために

世界191か国にある赤十字と連携し、必要な地域に支援を届けます。大分県支部では、毎年12月に海外たすけあいキャンペーンを行い、海外救援金を受け付けます。



JR大分駅前海外たすけあい
募金活動を行う園児ら

平成29年度 実績

災害関係の訓練・研修会参加回数	16回
防災関係セミナーの開催回数	15回
受講者	643名

講習普及事業 とっさの時に『命を救える人』になるために

平成29年度 実績

講習回数	345回
受講者	12,901名

指導員(延べ人数)

日赤職員	84名
ボランティア	75名
計	159名

緊急時の手当や事故防止に必要な知識と技術の普及に努めています。



AEDの使い方や胸骨圧迫などの
手技を学ぶ「救急法講習」



高齢者介助の方法や自分の家族を守るための
「健康生活支援講習」



子どもの事故の予防や手当などを学ぶ
「幼児安全法講習」



水の事故から身を守るための
「水上安全法」

赤十字ボランティア

社会に役立ちたいという同志が集まる場所に

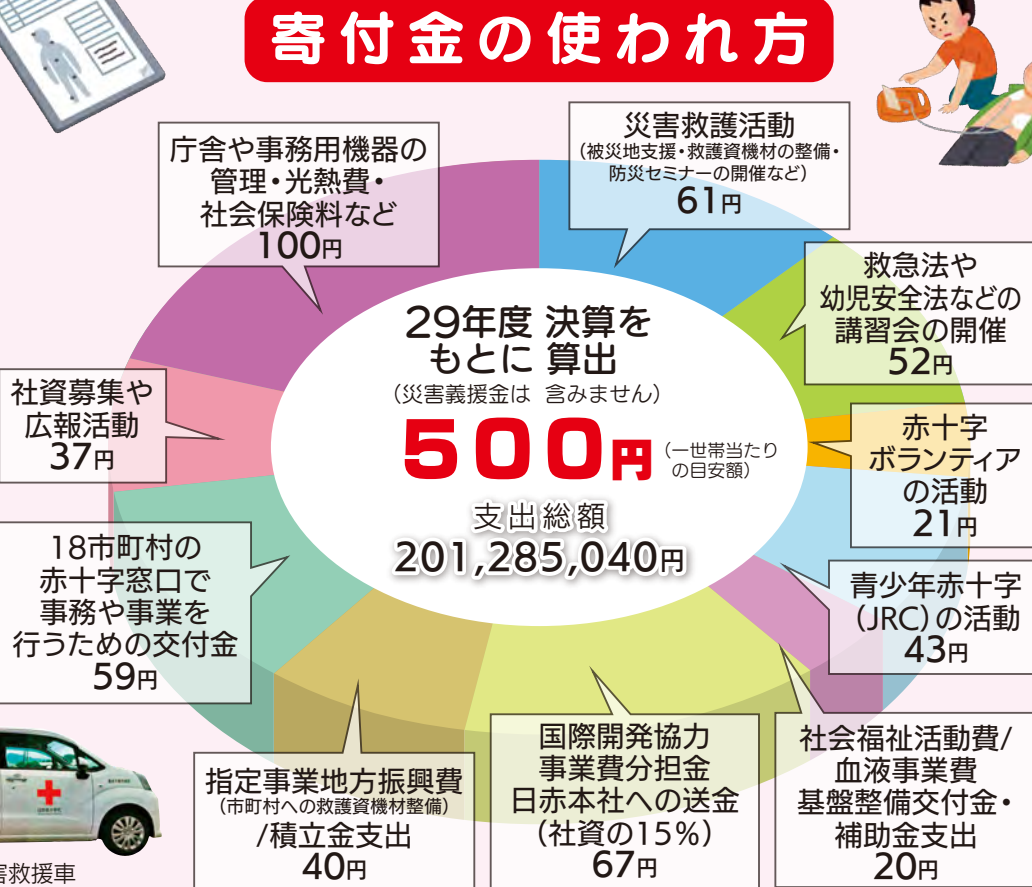
赤十字の活動は、職員だけでなく、多くのボランティアの方たちが活躍しています。



定期的に研修会を実施
(九州八県支部の地域赤十字奉仕団の皆さん)



災害時には救援物資の積み下ろしに
駆け付けて下さいませ
(防災ボランティア「つばさ」)



青少年赤十字 (JRC=Junior Red Cross)

「気づき、考え、実行する」力を育むために

県内では217校(園)約34,000人のメンバーが青少年赤十字(JRC)に加盟し、実践活動を通して、一人一人がリーダーとなり、未来を担う力を育みます。



夏休みには3日間生活を共にし、
自分にできることを考えます
(リーダーシップトレーニングセンター)

平成29年度 実績

大分県下のJRC加盟率は37.0%(全国平均34.1%)
赤十字職員による防災などの授業を26校(園)で行いました。



県教育委員会との共催で教員を
対象に防災教育研修会を行います



職員が出向き出前講座を行います
(サポートプログラム)



託児付の講習会を実施
(子育て支援ボランティア「スマイル」)

平成29年度末時点で41団
5,280名の方が在籍しています。

企業とのコラボレーション、広がっています



◆支援型自動販売機・・・売上の一部を赤十字の活動資金として寄付

はじめに、設置法人様・メーカー・当支部の3者で協定書を交わしていただく必要がありますが、振込などの事務手続きはメーカーが行うので、以後、手間がかかりません。

大分県設置台数16台（12法人/平成31年3月時点）＊敬称略

- ◆大分市 大分交通(株) 学校法人渡邊学園大分国際情報高等学校（3台）
(株)サンフォーレス (有)輔仁薬局（1台） 大分赤十字病院（3台）
- ◆中津市 医療法人澄心会中津皮膚科
- ◆竹田市 医療法人孝寿会伊藤医院
- ◆由布市 社会福祉法人護念福祉会由布川保育園
- ◆九重町 九重観光(株)（九重やまなみ牧場）
- ◆佐伯市 興人ライフサイエンス(株)佐伯工場
- ◆宇佐市 三和酒類(株)
- ◆杵築市 社会福祉法人みのり村白萩園

まだまだ設置していただける法人様を**募集しています！**

◆オリジナルデザインで商品化・・・売上の一部を赤十字の活動資金として寄付

大分製紙(株)様 (大分市錦町2-15-27)

熊本地震の際に、寄付付き商品の販売を行い、日赤へ多額の義援金を寄せられたことがきっかけで、同社のご厚意により、献血者向けの記念品を作製いたしました。

現在、献血ルームわったん（大分市トキハわさだタウン3街区2階）にて配布しており、大変ご好評をいただいています。

※配布には、はがき持参などの条件があります。



ロールにも
かわいい
プリント入♪

貴社の事業に赤十字を取り入れてみませんか？ お問い合わせをお待ちしています。

法人による日赤大分県支部への寄付実績

（※義援金は含みません。）

平成29年度は、**1,272** 法人様に、総額 **28,090,814** 円のご支援を賜りました。
なお、法人名の掲載を許可してくださった法人様の一覧は、当支部ホームページよりご覧いただけます。誠にありがとうございました。

日本赤十字社への寄付に対する表彰制度（法人）

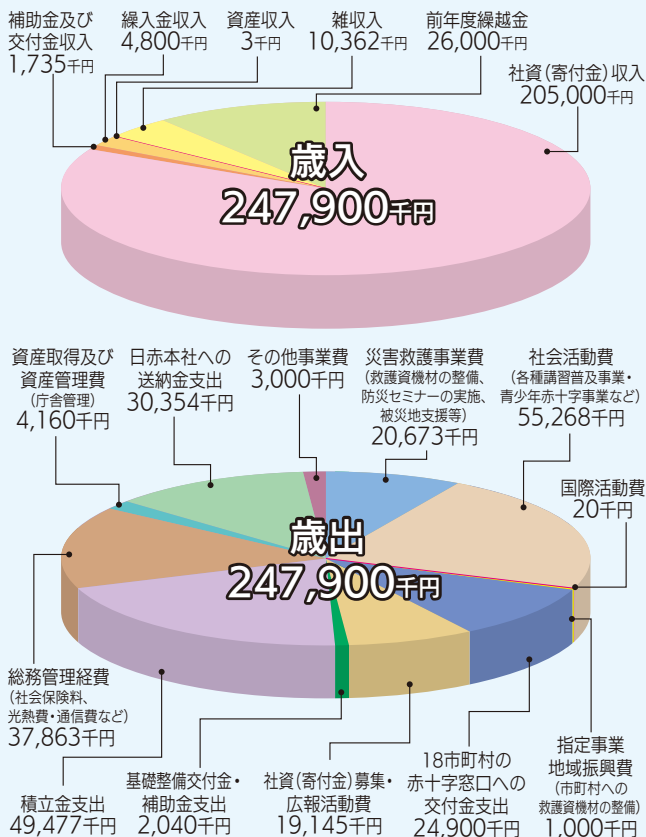
	種 類	表彰基準額
日本赤十字社から	銀色有功章	20万円以上
	金色有功章	50万円以上
	日本赤十字社社長感謝状	金色有功章受章後更に50万円以上
国から	厚生労働大臣感謝状	一時に300万円以上1,000万円未満
	紺綬褒章	一時に1,000万円以上

税制上の優遇措置（法人）

	寄付の内容	措置の内容	適用期間
法人税の控除	指定寄付金	寄付金の金額が、法人の寄付金損金算入限度額にかかわらず、損金の額に算入されます。	4月～9月
	特定公益増進法人に対する寄付金	法人の通常有する寄付金の損金算入限度額とあわせて、別枠で算出した特定公益増進法人に対する寄付金の損金算入限度額が損金に算入されます。	通 年

平成31年度予算が承認されました

第2回日本赤十字社大分県支部評議員会が2月5日(火)に大分市のトキハ会館で開催されました。副支部長をはじめとする評議員が出席、当支部の平成31年度予算が承認されました。



九州八県赤十字大会 受章者・法人募集

〇〇歳の記念に、設立から〇〇周年の節目に、
“社会貢献のために何か残したい”

近年、そのようなお問い合わせをいただくことが増えて
います。

「人間のいのちと健康、尊厳を守る」ことを理念とする
当社に賛同して下さり、一時に20万円以上の寄付のご協
力をいただいた方や法人様を、上記大会(式典)にお招き
し、皇室の方や日本赤十字社社長の出席のもと表彰品を授
与していただきます。

旅費は当支部が負担いたします。詳細は、お問い合わせ
ください。

2019年度 九州八県赤十字大会 受章者募集

開催日程：2019年8月30日(金)
(旅行日程 8月29日～30日)

開催場所：長崎県

募集期間：2019年5月31日(金)まで



ご寄付のご相談は、日赤大分県支部またはお住まいの市町村の赤十字窓口へ

市町村の赤十字窓口一覧

市町村名	赤十字窓口	市町村名	赤十字窓口	市町村名	赤十字窓口
大分市	市役所 福祉保健課	津久見市	市役所 社会福祉課	由布市	市役所 福祉課
別府市	市役所 福祉政策課	竹田市	市役所 社会福祉課	国東市	市役所 福祉課
中津市	市役所 社会福祉課	杵築市	市役所 福祉推進課	姫島村	社会福祉協議会
日田市	市役所 社会福祉課	豊後高田市	市役所 社会福祉課	日出町	町役場 福祉対策課
佐伯市	市役所 社会福祉課	宇佐市	市役所 福祉課	九重町	社会福祉協議会
臼杵市	市役所 福祉課	豊後大野市	市役所 社会福祉課	玖珠町	町役場 福祉保健課



赤十字3施設の情報をリアルタイムで発信中!「赤十字大分 Facebook」で検索して、いいね!をお願いします。



日本赤十字社 大分県支部
Japanese Red Cross Society

大分赤十字病院

〒870-0033 大分市千代町2丁目2-37
TEL(097)532-6181・FAX(097)533-1207
<http://www.oitasekijyuji.jp/>

大分県赤十字血液センター

〒870-0889 大分市大字荏隈717-5
TEL(097)547-1151・FAX(097)547-1141
<http://www.bc9.org/>

献血ルーム・わったん

〒870-1198 大分市大字玉沢字楠本755番地の1
「トキハわさだタウン」3街区2階
TEL(097)574-6822・FAX(097)542-5777
予約専用 ☎ 0120-489-150

大分市千代町2丁目3番31号
TEL(097)534-2236・FAX(097)533-6795

日赤大分

検索

「日赤おいた」のバック
ナンバーは、こちらから
ご覧になれます。

<http://www.oita.jrc.or.jp>